

【学校教育目標】故郷を愛し、未来を切り拓く力を備えた児童・生徒の育成



# 養徳の森

令和7年10月20日（月）  
学校だより 第6号  
玉陵中学校 校長 志水 宏次

【スローガン】輝け、玉陵：自律そして玉陵を誇れる生徒に

## 心を一つに頑張りました！～玉名荒尾中体連駅伝：男子2位、女子14位～

10月15日（水）、玉名荒尾中学校総合体育大会駅伝競走大会が、横島干拓周辺コースで行われました。夏休みから練習に取り組み、暑さに負けず、これまでよく頑張ってきました。

当日は、実際に走る人もサポートする人も心を一つにし、玉陵中らしく襷をつなげ、走り切りました。

なお、男子は11月6、7日（6日：開会式、7日：本番）の県大会に、荒尾玉名の代表として出場します。



## 翼～123人でつくりあげる感動の舞台（ステージ）～

10月17日（金）、校内文化祭を開催しました。当日は、保護者の方々及び学校運営協議会委員の方々にもご参観いただき、ありがとうございました。

文化祭は、体育大会と同じように、これまでの子供たちの学びを表現する場です。表現の形は、発表、合唱、演奏、制作など様々ですが、これまで準備や練習を一生懸命重ねてきました。

当日は、生徒会によるオープニングからはじまり、音楽部演奏では息の合った演奏に驚きました。

展示物紹介では、各代表がわかりやすく紹介を行ってくれました。どの作品も丁寧に制作したものばかりでした。

狂言「伊呂波」は、これまで地域の方の協力で練習を積み重ねてきており、当日は、見る人を引き込むすばらしい内容でした。

各学年の発表は、どの学年も内容が濃くすばらしかったです。1年「阿蘇五岳 ドタバタ劇場」、2年「Waku Waku Work」、3年「青春とは。」どれも発表者の思いが詰まった素晴らしい発表でした。

午後からの、合唱コンクールは、これまで練習に真剣に取り組み、クラスが一つとなって合唱をつくり上げてきた姿がよく出ていました。

どの学級にも最優秀賞を贈りたくなるような合唱でした。

限られた時間での取組でしたが、文化祭を創り上げた全校生徒のみなさん、感動の舞台をありがとうございました。



※11月15日（土）は、PTAレクリエーション大会です。9：00スタートです。よろしくお願いいたします。